

2009年7月2日

## 日本政策投資銀行より環境格付融資にて、特別表彰を受賞

**AGC**旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、環境に配慮した経営が評価され、株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔）が実施する環境格付融資（以下、「DB」環境格付」という）において最高ランクの格付を取得し、その中でも環境に対する取組みが特に先進的な企業に贈られる「特別表彰」を受賞しました。

「DB」環境格付」は株式会社日本政策投資銀行が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

AGCグループは、「より良い地球・社会の実現」に貢献し、社会全体から信頼され、成長・発展を期待される企業となることを目指しています。今回の評価では環境に対する取組みのうち、以下の4点が特に高く評価され、「環境への配慮に対する取組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得するとともに、格付評点が傑出して高いモデル企業のみが該当する「特別表彰」の対象となりました。

板ガラス製造では日本で始めて「全酸素燃焼法」を導入するなどガラス生産工程の各種改善努力等によりCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減している点（1990年比、2008年36%減）  
板硝子協会と協働し機能ガラスリサイクルの技術の確立と仕組みづくりを推進している点  
フロン類破壊プラントを設置して国内処理量の20%（2007年実績）に及び使用済みのフロン類を回収し、蛍石へのリサイクルを進め、温暖化防止・オゾン層保護・資源の有効利用に寄与している点

ガラスパワーキャンペーンを通して、省エネ効果や防災効果に優れたエコガラス等を世の中に普及させるため、小中学校を対象に出張授業や寄贈を実施している点

AGCグループは、今後も経営方針 *Grow Beyond* に掲げる「地球温暖化防止に技術力で貢献する」に基づき、環境に配慮した技術・商品開発を通して社会全体から信頼され、期待され、応援していただける企業グループを目指します。

以 上

お問い合わせ：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕

(担当:貞包 TEL:03-3218-5408 E-mail:[info-pr@agc.co.jp](mailto:info-pr@agc.co.jp))